

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 06-030040

(43)Date of publication of application : 04.02.1994

(51)Int.Cl.

H04L 12/54

H04L 12/58

H04N 1/00

(21)Application number : 04-182759

(71)Applicant : NEC CORP

(22)Date of filing : 10.07.1992

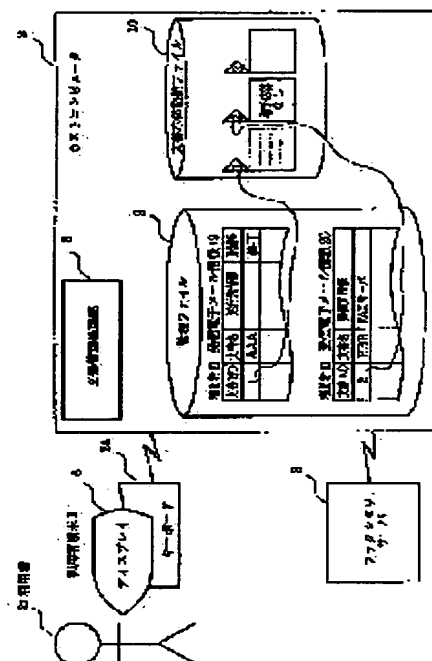
(72)Inventor : MATSUOKA ASAKO

(54) FACSIMILE MAIL SYSTEM

(57)Abstract:

PURPOSE: To inform of error contents by providing a storing means including a document main body storing file and a means which informs the facsimile transmission result and informing a requester of the facsimile transmission result.

CONSTITUTION: When the facsimile output requested by a user 21 is normally complete, a facsimile server 3 transmits the sensing result of the outgoing electronic mail information 19 of the user 21 stored in a control file 9 via a document control part 8 of a host computer 2. If the facsimile output is abnormally complete, the contents of this error are sent to the computer 2. The part 8 receives an electronic mail and stores the document information into the incoming electronic mail information 20 on the user 21 and also stores the error contents into a document main body file 10 respectively. Then the user 21 gives an instruction through a keyboard 24 to show the information 10 on a display 6 in order to know the error of the transmission result and also the type of the error.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平6-30040

(43)公開日 平成6年(1994)2月4日

(51)Int.Cl. ⁵	識別記号	庁内整理番号	FI	技術表示箇所
H 0 4 L 12/54				
12/58				
H 0 4 N 1/00	Z	7046-5C	H 0 4 L 11/ 20	1 0 1 C
		8529-5K		

審査請求 未請求 請求項の数1(全 5 頁)

(21)出願番号 特願平4-182759

(22)出願日 平成4年(1992)7月10日

(71)出願人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(72)発明者 松岡 亜佐子

東京都港区芝五丁目7番1号日本電気株式会社内

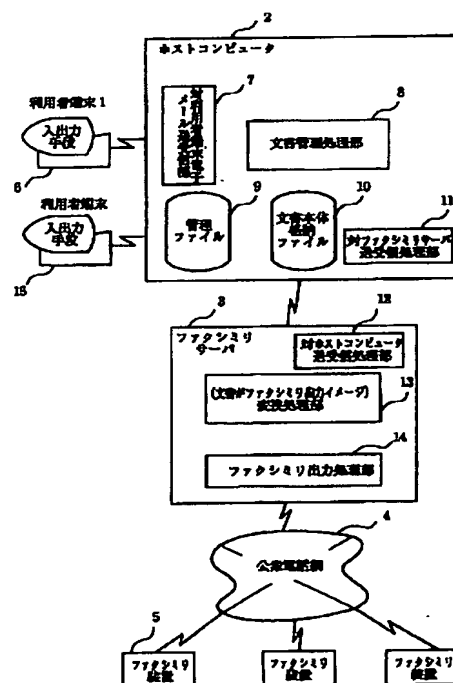
(74)代理人 弁理士 京本 直樹 (外2名)

(54)【発明の名称】 ファクシミリメールシステム

(57)【要約】

【目的】ファクシミリメールシステムに於いて、ファクシミリ送信要求者が送信を要求した入出力装置で送信結果を知ることを可能とする。

【構成】電子メールの送信によりファクシミリ送信を要求すると共に着信した電子メールを受信する入出力手段6と、送信要求を受けた文書とその送信先を格納する管理ファイルを含む管理手段9と、文書の蓄積を行う文書本体格納ファイル10を含む保存手段と、文書をファクシミリ出力イメージに変換する変換手段13と、相手ファクシミリを呼出しファクシミリ出力イメージを送信するファクシミリ出力処理手段14と、その送信結果を電子メールで前記入出力手段6に通知する通知手段とを備え、前記ファクシミリの送信結果を要求者に通知することが可能となる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 電子メールの送信によりファクシミリ送信を要求すると共に着信した電子メールを受信する入出力手段と、送信要求を受けた文書とその送信先を格納する管理ファイルを含む管理手段と、文書の蓄積を行う文書本体格納ファイルを含む保存手段と、文書をファクシミリ出力イメージに変換する変換手段と、相手ファクシミリを呼出しファクシミリ出力イメージを送信するファクシミリ出力処理手段と、その送信結果を電子メールで前記入出力手段に通知する通知手段とを備え、前記ファクシミリの送信結果を要求者に通知して成ることを特徴とするファクシミリメールシステム。

【発明の詳細な説明】**【0001】**

【産業上の利用分野】 本発明はファクシミリメールシステムに関し、特に電子メールを利用したファクシミリメールシステムにおける送信結果の通知方法に関する。

【0002】

【従来の技術】 従来のファクシミリメールシステムは、送信結果をあらかじめ指定しておいたファクシミリ装置に、文書単位あるいは送信履歴として複数の文書の送信結果をまとめてレポート出力を行う機能を有している。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 この従来のファクシミリメールシステムでは、ファクシミリ送信結果がファクシミリに出力される為、ファクシミリ要求者が自分の送信要求した文書のファクシミリ送信結果を知るには、ファクシミリ装置のところまで行かなくてはならないという課題があった。

【0004】

【課題を解決するための手段】 本発明のファクシミリメールシステムは、電子メールの送信によりファクシミリ送信を要求すると共に着信した電子メールを受信する入出力手段と、送信要求を受けた文書とその送信先を格納する管理ファイルを含む管理手段と、文書の蓄積を行う文書本体格納ファイルを含む保存手段と、文書をファクシミリ出力イメージに変換する変換手段と、相手ファクシミリを呼出しファクシミリ出力イメージを送信するファクシミリ出力処理手段と、その送信結果を電子メールで前記入出力手段に通知する通知手段とを備え、前記ファクシミリの送信結果を要求者に通知して構成される。

【0005】

【実施例】 次に本発明について図面を参照して説明する。

【0006】 図1は本発明の一実施例の全体構成の図である。利用者端末1は入出力手段6を有しホストコンピュータ2を介して別の利用者端末15と電子メールのやりとりを行う。又、電子メールの相手先をファクシミリ装置5と指定することでファクシミリ送信の要求を行う。ホストコンピュータ2は、対利用者端末電子メール

送受信部7により受信した電子メールを文書管理処理部8により文書本体を文書本体格納ファイル10に、文書名、発信者、送付先等の管理情報を管理ファイル9に格納する。

【0007】 ファクシミリサーバ3は、定期的にホストコンピュータ2の管理ファイル9をチェックし、ファクシミリ出力要求の文書があれば、対ホストコンピュータ送受信処理部12により、対ファクシミリサーバ送受信処理部11を介して管理情報と文書本体とを受信し、文書からファクシミリ出力イメージ変換処理部13により文書本体をファクシミリ出力イメージに変換した上で、ファクシミリ出力処理部14により管理情報中の相手のファクシミリ番号を参照してダイヤリングし、公衆電話網4を経由してファクシミリ装置5へ文書を送信する。ファクシミリ出力処理部14はファクシミリ出力が終了したこと、及びファクシミリ出力エラーの場合はエラー内容を電子メールで対ホストコンピュータ送受信処理部12を介し、ホストコンピュータ2に通知する。ホストコンピュータ2は、これを対ファクシミリサーバ送受信処理部11により受信し、文書管理処理部8により管理ファイル9に格納された利用者端末1からのファクシミリ送信要求の電子メールを送信終了の扱いとし、又エラー内容を通知する電子メールを、利用者端末1に通知する。利用者端末1は入出力手段6により前述のエラー内容の通知を参照することができる。

【0008】 また、利用者21からのファクシミリ出力結果の参照のしくみの詳細を図2を参照し説明する。利用者21から要求されたファクシミリ出力が正常に終わると、ファクシミリサーバ3はホストコンピュータ2の文書管理処理部8を介して、管理ファイル9に持ち、利用者21の発信電子メール情報19の送付結果を送信が終了したことを示すステータスとなる。又、ファクシミリ出力が異常に終わると、上述の処理に加え、エラー内容を利用者21宛の電子メールとしてホストコンピュータ2に送付する。

【0009】 この電子メールを受けたホストコンピュータ2の文書管理処理部8は利用者21の受信電子メール情報20に文書情報を、文書本体格納ファイル10にエラー内容を格納する。利用者21は利用者端末1のキーボード24から指示を行い文書管理処理部8に利用者21の発信電子メール情報19をディスプレイ4に表示させることで、ファクシミリ出力が終了したかどうか知ることができる。又、同様に受信電子メール情報10をディスプレイ6に表示させることでファクシミリ送信結果がエラーであったかどうか、又どのようなエラーだったかを知ることができる。

【0010】

【発明の効果】 以上説明したように本発明は、相手先のファクシミリ出力結果を要求者宛の電子メールで通知することにしたので、要求者が要求を行ったのと同じ入

3
力装置からファクシミリ出力結果を知ることができるという結果を有する。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例の構成を示すブロック図

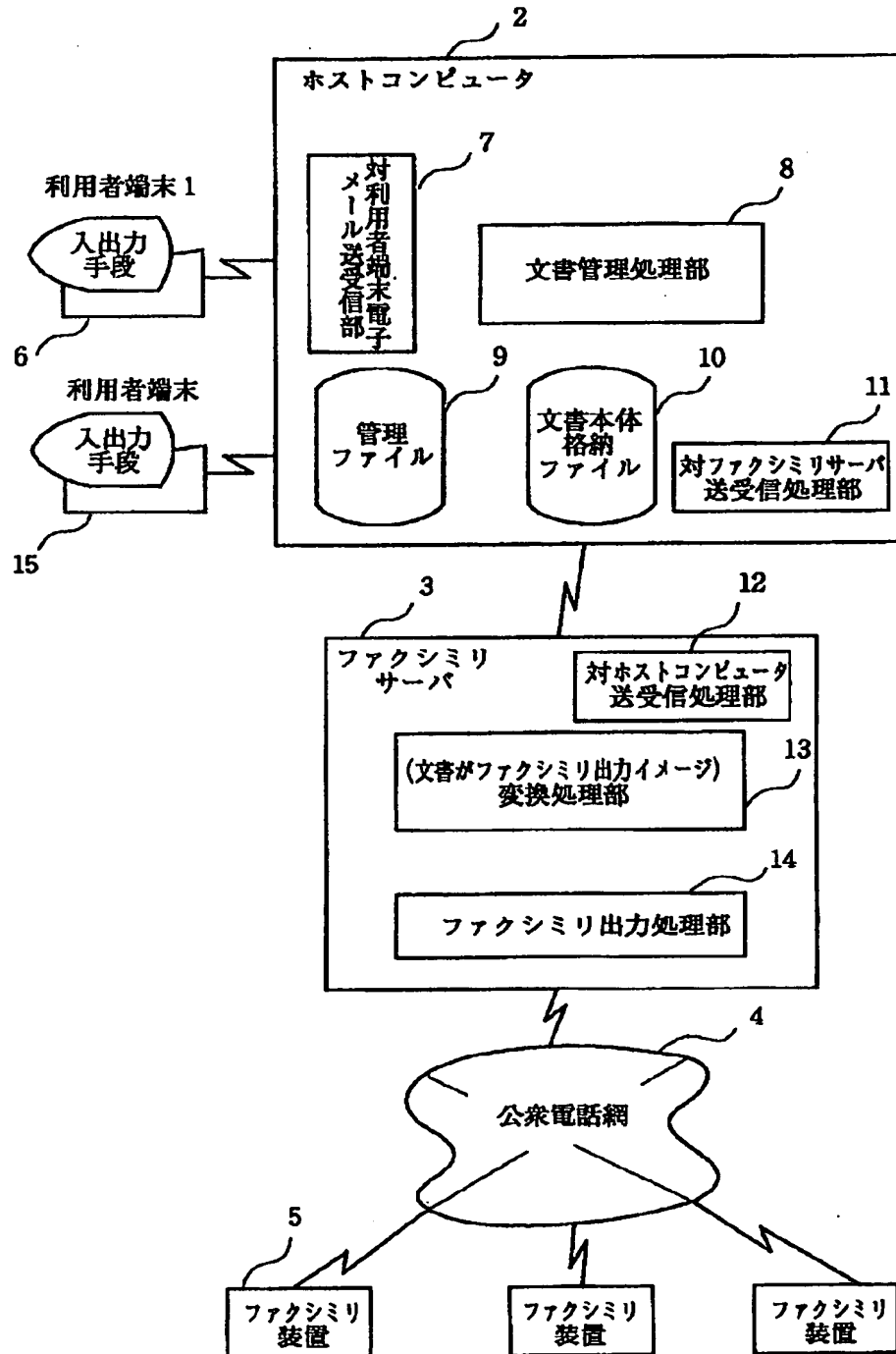
【図2】利用者からのファクシミリ出力結果の参照の詳細を示すブロック図

【符号の説明】

2 ホストコンピュータ

4
3 ファクシミリサーバ
4 公衆電話網
5 ファクシミリ装置
6 入出力手段
7 対利用者端末電子メール送受信部
8 文書管理処理部
9 管理ファイル
10 文書本体格納ファイル

【図1】



【図2】

